

～駒場散策会～

2011年6月11日（土）

毎年恒例となりました、文化委員会春の散策会も今年で4度目。
今回も国際高校で日本史を教えてくださっている蒲生先生にご同行をお願いし、各名所の
所以、歴史的背景などをわかりやすく案内していただきました。

〈行程〉 駒場東大前駅集合ー駒場野公園内ケルネル田圃（駒場農学校実習田）
ー駒場小学校（明治天皇駒場野聖跡碑）ー日本民藝館（柳宗悦旧邸）
ー駒場公園内旧前田侯爵邸尊経閣文庫・和館・洋館ー東大教養学部

〈参加者〉29名（所要時間：約2時間半）

例年よりも早く梅雨入りしたため、あいにくの空模様で
傘をさしての行動となりましたが、日差しが無い分暑くなく
活動しやすい一日でした（雨足も徐々に弱まりました）。



駒場野公園、国際高校を含むこの辺り一画は、昔16万5千
坪（東京ドーム約12個分）にも及ぶ駒場農学校（現東大農
学部）の敷地で、ドイツ人教師ケルネル氏の指導により、
近代日本における農学の基礎づくりとなった所だそうです。

草木の生い茂った緑の多い公園、湧水の池…ここが都内？と思わせるような場所です。
次に訪れた日本民藝館には、民衆の生活から生まれた民芸品が多数展示してあり、どこか
懐かしい心温まる作品に癒されました。また、旧前田侯爵邸和館では、大広間の縁側から
美しい日本庭園を眺める事が出来、「またぜひゆっくり訪れたい」との声も聞かれました。
さらに洋館では「貴族になった気分で!!」との先生のお言葉に、とても優雅な気持ちで見学
させていただきました。最後に東大キャンパス内に入り、校章の由来など教えていただい
たり、短い時間でしたがとても充実した散策会となりました。

最後になりましたが、お忙しい中、
蒲生先生にはいろいろとご協力いただき
ありがとうございました。
文化委員一同、ご好意に感謝いたしております。

